

青木中学校の生徒の皆さん、はじめまして。4月から青木中学校の教頭として赴任した、**三浦 伸之（みうら のぶゆき）**です。よろしくお願いします。

さて、先生は今、教師になってから初めての経験をしています。それは、このコロナによって臨時休業となり、4月から生徒のいない学校が2ヶ月も続いているということです。今まで、学校は夏休みでも部活動などの活動があり、その中で生徒の元気な姿や明るい笑顔、時には悔しい涙などを、ともに分かち合うことが当たり前でした。でも、今はそれができません。緊急事態宣言がだされてから、「当たり前のものがなくなると、その大切が分かる」と色々な方が言っていますが、先生もまさに今その状態であり、生徒の元気な声や姿に触れ、ともに笑ったり泣いたりすることによって、今までどれほど生徒から元気をもらっていたのか痛感しています。早く学校が再開し、皆さんと様々な学校生活を通して、ともに喜びや悲しみを分かち合える日を心から楽しみにしています。そのためにもどうか、今は手洗い・うがい・そして3密を避ける等・基本的な約束事を守って生活してください。そして、学校生活が始まったときに万全の体調で登校できるよう、規則正しい生活習慣で過ごしてください。現在、新たな感染者は、減少傾向にあります。だからこそ、ここが我慢のしどころです。あと一息、もう少しの辛抱です。最後まで油断せずに過ごしてください。皆さんの元気な姿と会える日を心から願っています。**がんばれ！青中生！！**